



「福津弁」の「うちんが」

祖父：津屋崎の酒屋さんの梁にはたまがったね。
祖母：松の木をまるまる1本使ってあるからね。

たまがる？



(宮司西區) かないあい は 葉 藍羽ちゃん

※解説は15ページの下

ムページの「高齢者向け情報（福津市の地域資源）」ページ内の「3. 高齢者の日常生活を支えるサービス」に掲載しています。

「福津市の地域資源」とは、高齢者のかたやその家族からの問い合わせが多い情報をまとめた冊子のことです。この冊子には移動販売や買い物代行を行っている店舗の情報だけでなく、運動できる施設や高齢者のかた向けの住み替え住宅の情報など、生活に役立つさまざまな情報を掲載しています。

冊子については、必要な情報を抜粋したものを市高齢者サービス課窓口でもお渡ししていますのでぜひご利用ください。

く、また、受診しているかたが思った以上に少ないという、知りたかったことを知ることでできました。受診の大切さを実感でき、大変素晴らしいかったです。お守りという言葉にも共感しました。（暁月、凛さん／東福岡／52歳）

街角記者の特集を担当した広報ボランティアの櫻井さんも毎年、検診・健診（健康診断）を受診しているのですが、取材を通して、改めて受診の大切さを実感したそうです。暁月、凛さんも共感されたように、検診・健診は、病気を早期に

その他のお便り
衛生的、快適な生活を送れることに感謝
（Hさん／宮司）

津屋崎浄化センターでは1日に3600tの汚水を処理しています。家庭や工場から出る汚水をそのまま川や海

他のお便り
衛生的、快適な生活を送れることに感謝
（Hさん／宮司）

津屋崎浄化センターでは1日に3600tの汚水を処理しています。家庭や工場から出る汚水をそのまま川や海

先 日、津屋崎浄化センターを見学しました。大量の汚水が微生物の力で無色・透明・無臭になると聞

き、驚きました。微生物が力を発揮し浄化センターがより良く機能するには、廃水などを流す側のマナーが必要であることも学びました。

食べ残しは流さないでゴミ箱に捨てる、下水道の管にこびりつく油は流さない、合成洗剤など化学物質は微生物が分解しにくくなるのであるべく使わないようにする、機械に絡まって故障につながる紙おむつなどのごみを流さないようにするなど、心してマナーを守りたいと思いました。

私がかつどの頃、生活廃水は垂れ流しで隔壁の感があります。衛生的、快適な生活を送れることに感謝です。

私たちが1人1人の心がけていっまでも福津の美しい自然を残していきたいですね。

に流すと、水質汚濁などの原因となり、豊かな自然環境が破壊されるとともに、悪臭の発生など、私たちの生活環境も悪化してしまいます。これらを防ぐために、汚水を専用の下水管で浄化センターに集めて、きれいな水にして自然に戻すという役割を担っているのが下水道です。

水の浄化のためには浄化センターや微生物の能力を障害なく発揮させることが必要ですが、そのためには日さがかおっしゃるとおり、下水道を使う人のマナーが大切です。下水道を正しく使うことで、水の浄化を適切に行えるだけではなく、下水道管や浄化センターの寿命を伸ばし、維持管理にかかる経費を節約することもできます。

お問い合わせ 市まちづくり推進室 43・8113
メール info@city.fukutsu.lg.jp

お便り投稿募集 「好いとー福津」は皆さんと一緒に作るページです。13ページの市まちづくり推進室宛のがきやメールなどで受け付けています。お送りいただいた内容は、紙面の都合で加筆、修正、短縮する場合があります。また、応募多数の場合は選考しますので、掲載できないこともあります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。広報紙への感想や日々の暮らしのことなど、たくさんのお声をお待ちしています。

私 も毎年、健診を受診しています。今回の記事は読みやす



広報10月号の感想
検診・健診は「お守り」という言葉に共感

く、また、受診しているかたが思った以上に少ないという、知りたかったことを知ることでできました。受診の大切さを実感でき、大変素晴らしいかったです。お守りという言葉にも共感しました。（暁月、凛さん／東福岡／52歳）

街角記者の特集を担当した広報ボランティアの櫻井さんも毎年、検診・健診（健康診断）を受診しているのですが、取材を通して、改めて受診の大切さを実感したそうです。暁月、凛さんも共感されたように、検診・健診は、病気を早期に

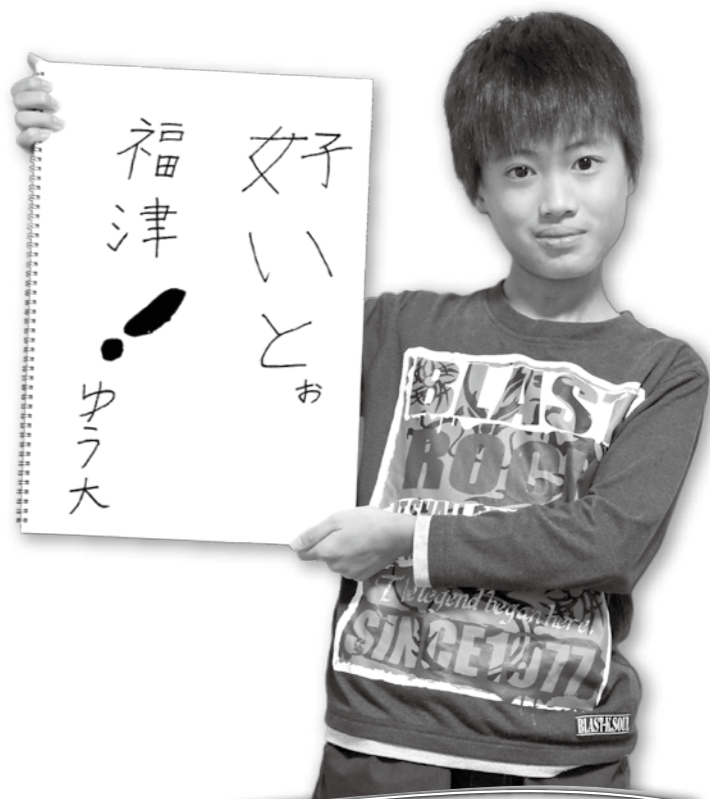
いつもお便りありがとうございます。街角記者の特集は広報ボランティアが読者の皆さんを代表して記者となり、市や関連団体などの取り組みを取材しています。街角記者の特集は読者の皆さんに

10月号では健康づくりのため検診・健診の受診の特集しましたが、日ごろの運動も健康のために重要です。気

高 齢者の買い物サポート（民間）についての記事が公式ホームページにあるのですが、なかなか見つかりません。どこから入れればよいか教えてください。（釣天さん／宮司ヶ丘／83歳）

お問い合わせいただいた内容は市公式ホー

読者の声を中心に、みんなと広報担当で作る交流コーナーです。今月の題字は大和1区の原雄大さんが書いてくれました。



Readers Voice 読者の広場

見つけて治療につなげたり、体の状態を把握して病気を予防したりすることができると、健康に生きるための「お守り」だと思えます。ぜひ皆さんも積極的に検診・健診を受診して、元気な毎日を送ってほしいと思います。

広報10月号の感想
街角記者は市民の声を代弁してくれる

知ってほしいことを、広報ボランティアのかたが市民の視点で取材していますので、身近で親しみやすいものになったのではないかと思います。

今後とも広報ボランティアの皆さんと一緒に、分かりやすい紙面作りに努めていきたいと思えます。

広報10月号の感想
自然と触れ合い健康になる

皆さんも豊かな福津の自然を大切にしながら、お気に入りの場所を見つけて、健康のために自然の中で運動してみたいかがでしょうか。

その他のお便り
高齢者の買い物支援について教えて